

私たちは地球のために何ができるだろう？

人類の経済活動により引き起こされる地球環境問題は生態系や自然環境に大きな影響を与えています。特に地球温暖化問題は人類全体の問題として国際社会が協力して取り組むべき課題としての共通認識が出来ています。地球温暖化問題による気候変動によって起こる様々な問題に対処するために微細な気象データを計測する仕組みが求められています。特に防災、農業、治山・治水、水資源、河川管理、などの分野は気候の変化に敏感で脆弱であるため、微気象の変化情報が求められます。そんな微気象のデータを取得するために特化して作られたのがこのウェザーバケットです。

■ WeatherBucket ウェザーバケット

気象値の**予測**が出来る多機能気象観測システム

- 気温・相対湿度・露点温度・降水量・気圧・日射量・風向風速
地中温度の測定が可能
- 電源はソーラーパネル・バッテリー
- 強制通風筒を搭載し、気温・相対湿度を測定
- 風速・風向計は超音波測定方式

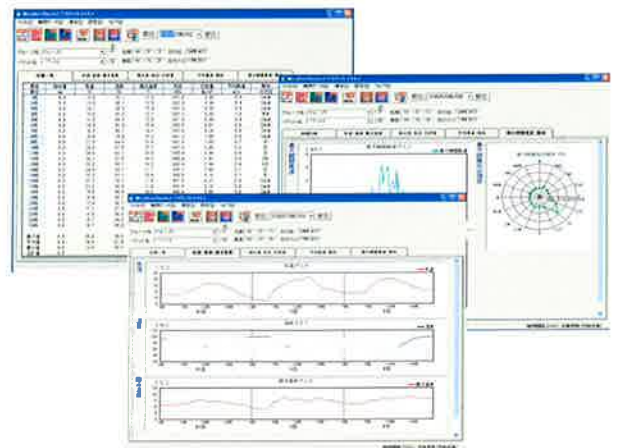
二つのタイプからお選びください。

標準タイプ

気温・相対湿度・露点温度・降水量・気圧・日射量・風速・風向

標準タイプ+地中温度計測機能付き

標準タイプに地中温度を追加



《バケットメイト表示画面》

ウェザーバケットはこれまでの常識を打ち破るコンパクトな一体型の気象観測システム。

「ウェザーバケット」はこれ一体で、気温、相対湿度、露点温度、降水量、気圧、日射量（積算値）、風速（平均風速、最大瞬間風速）、風向（最多風向、最大時風向）の測定ができる優れたものです。

電源はソーラパネル・バッテリーを採用、電源の必要がありません。特定小電力無線ユニット（429MHz帯）を搭載し、測定データ収集はワイヤレスで実現、どこでも簡単に設置できます。

しかも一体型なので持ち運びにも便利。気象データ解析ソフトウェア「バケットメイト」が標準添付されていますので収集したデータを簡単に解析することが可能です。

ウェザーバケットが切り拓く
新しい気象観測スタイル

多数の研究機関で利用されている大きな実績

安心と安定性を求めるなら…

ウェザーバケットは、すでに多くの研究機関や大学に導入されている実績のあるシステムです。

高価な気象観測システムと比べても遜色が無い精度に多くの方々が驚かれます。

導入実績 【大学】

京都大学・大阪大学・信州大学・琉球大学
神戸大学・鳥取環境大学・山形大学
大阪市立大学 他多数

- ・環境に配慮し、電源はソーラパネル・バッテリー
- ・データ収集も無線の為、通信コスト0を実現



ウェザーバケット製品概要

型番	モデル名	詳細
TA-WL-2S	WeatherBucket ハイグレードモデル + 特定小電力無線機セット	風速・風向を測定可能なセンサーが内蔵されたWeatherBucket本体 特定小電力無線機、バケットメイト(気象データ解析ソフトウェア) がセットになっております。
TA-WL-GT	WeatherBucket 地中温度測定機能搭載仕様	WeatherBucket本体に地中温度センサーを接続可能にするメーカー オプションです。別途地中温度センサーが必要になります。
TA-WL-G5 TA-WL-G10 TA-WL-G20	WeatherBucket 地中温度センサー (ケーブル長5, 10, 20m)	地中温度センサーは水中温度も測定可能です。地中温度測定機能搭 載仕様と同時にご購入いただく必要があります。 (※ケーブル長により型番が異なります)。
TA-WL-TRA	WeatherBucket 設置用三脚 (大)	本体を設置するための専用大型三脚です。
TA-WL-AC2	WeatherBucket 本体外部電源用AC アダプタ	陽当たりの悪い場所などでご利用の場合の、オプションACアダプ タです。AC電源が確保可能な環境でのみご利用可能です。

主な仕様

『本体』

- ・電源: ソーラーパネル、充電用ニッケル水素電池(単3×12本)、ACアダプタ(オプション)も使用可能
- ・データ測定方式: 10分間隔で本体内のメモリに自動データ記録
- ・データ蓄積量: 約3ヶ月分のデータを蓄積可能(以降は最新データで上書き)
- ・データ転送方式: 内蔵の特定小電力無線機によりPCにデータを転送(PC側からの要求により、10分/30分/60分に指定された観測間隔にデータを編集して転送)
- ・無線方式: 特定小電力無線(429MHz帯)、本体間の無線中継機能を持つ



『測定値諸元』

項目	単位	有効計測範囲	分解能	誤差精度	備考
気温	℃(摂氏)	-10.0~50.0	0.1	±1.0℃以内	・誤差精度±1.0℃以内の計測範囲は、0.0℃~40.0℃
相対湿度	%	0.0~100.0	0.1	±5%以内	・誤差精度±5%以内の計測範囲は、10.0%~90.0%
露点温度	℃(摂氏)	-10.0~50.0	0.1	±4.0℃以内	・気温と相対湿度からソフトウェア処理で算出 ・誤差精度は、相対湿度が30%以上の場合の値
日射量	MJ/m ²	0.00~6.48	0.01	±10%以内	・積算値方式(MJ/m ²) ・瞬時値表記(kW/m ²)は、積算値を計算式で変換して表示
	kW/m ²	0.00~1.80	0.01		
降水量	mm	0.0~40.0mm/h	0.2	±10%以内	・転倒ます方式
気圧	hPa	900.0~1060.0	0.1	±5.0hPa以内	・誤差精度は、気温が25℃の場合の値
風速	m/s	0.3~30.0	0.1	±10%以内	・超音波測定方式・平均風速、最大瞬間風速を測定可能 ・グラフでは0.2m/s以下は無風として0.0m/sを表示
風向	°(度)	0.0~359.9	0.1	±10.0° 以内	・超音波測定方式 ・平均風向、最大瞬間風速記録時の風向を測定可能 ・無風時はCALM、または静穏を表示
	16方位	16方位(22.5° 刻み)	1方位		
地中温度	℃(摂氏)	-10.0~50.0	0.1	±1.0℃以内	・誤差精度±1.0℃以内の計測範囲は、0.0℃~40.0℃

『特定小電力無線機』

- ・電源: ACアダプタ、電池BOX(オプション)も使用可能
- ・無線方式: 特定小電力無線(429MHz帯)
- ・インタフェース: Dsub 9ピン シリアル (1台のPCに最大8台まで接続可能)



『バケットメイト (気象データ解析ソフトウェア)』

- ・動作環境
 - コンピュータ本体: PentiumIII 450MHz相当以上
 - メモリ: 128MB以上(256MB以上推奨)
 - OS: Windows 2000 ~ Windows7までのOSに対応
- ・インタフェース: Dsub 9ピン シリアル (USBハブを使用して、USB-シリアル変換ケーブルでCOMポートを増設する方法も可能)
- ・主要機能: 観測データ収集機能、各種設定機能、保守機能、グラフ表示機能、気象値予測機能
- ・データ保存形式: CSV形式 (日次ファイル: 10分/30分/60分刻み、月次ファイル: 1時間刻み、年次ファイル: 1日刻み)



- ⚠注意
- ①本装置は気象業務法に基づく気象測器検定を受けておりません。②本モデルは冬期間の寒冷地、積雪地帯での使用を想定しておりません。

販売代理店

総販売・開発元

アースポイントシステムズ株式会社
 〒530-0047
 大阪市北区西天満1丁目11番20
 イトピア西天満ソアーズタワー1103
 TEL:06-6311-3770 FAX:06-6311-3880
<http://acepoint.co.jp>



(有)アグリウエザー

〒004-0073
 北海道札幌市厚別区厚別北3条5丁目7番7号
<http://www.agw.jp>